

# 家庭学習の手引き

はままつしりつしんばらしょうがっこう  
浜松市立新原小学校

ねんせいよう  
(1・2年生用)

## はじめ

- テレビがついていたら けします。
- かばんのなかから、しゅくだいと がっこうからの てがみをだして てがみはいえのひとに わたします。
- つくえの うえを せいとんします。
- えんぴつ (Bか2B)、けしゴム、したじきを よういします。

しゅくだい + こんなこともしてみよう  
= かていがくしゅう

じかんのめやす 30ぷんかん

しゅくだい

◇いわれるまえに じぶんから すずんで しゅくだいを はじめよう。

【ほんよみ】

○おおきな こえで、はつきりとよもう。

○「、」や「。」に きをつけて ただしく よもう。

○はなしの じゅんじょや でて くる ひとが したことや はなしたことが わかるように よもう。

【かきとり・かんじドリル】

○ならった かんじを おぼえるように れんしゅう しよう。

○ただしい かきじゅんで ていねいに かこう。

【さんすう】

○たしざんや ひきざん、かけざん (2年) の けいさんを ただしく できるように しよう。

○けいさんカード (かけざんくくカード) を はつきりと した こえでただしく いえるように しよう。

こんなことも  
してみよう

◇しゅくだいの ほかに 「こんなことも してみよう」も やってみよう。  
(れい)

○いろいろな ほんを よもう。

○いえのひとにも よんで もらおう。

○おてつだいを すずんで しよう。

○がっこうで あった ことを いえの ひとに はなそう。

○とけいを みて、じこくを いおう。

○さんすうの もんだいを もういちど とう。

○かいものの ときにおつりが いくらになるか かんがえよう。

## しゅくだいがおわったら

- ふでばこの なかを ととのえよう。
  - ・ふでばこの なかに えんぴつ (Bか2B) 5ほん、あかあおえんぴつ、じょうぎ、けしゴムは はいって いますか。
  - ・えんぴつは、けずって ありますか。
- けいかくちょうを みて、あしたの じかんわりと もちものを そろえよう。

## 保護者の方へ

○子供たちの力を伸ばすために以下のことに御協力ください。

- ・生活リズムを整えてください。(早寝・早起き・朝ご飯)
- ・ゲーム使用の約束について家庭での話し合いをお願いします。
- ・静かな環境 (テレビや音楽を消す) 作りをお願いします。
- ・子供たちに、温かな励ましや助言をお願いします。



※低学年は、学習習慣をつくる大切な時期です。はじめのうちは、子供一人では、なかなか取り組めないものです。まずは、一緒に行い、いずれは子供一人でできるよう、励ましの言葉掛けをお願いします。宿題、忘れ物がないよう見届けをして、家庭学習カードへの記入をお願いします。